

平成29年度 見学会報告

静岡県製薬協会の恒例行事であります企業見学会を6月13日（火）に開催しました。今回の見学会は、株式会社日立産機システム 習志野事業所を選定し、会員会社（22社40名）、県薬事課（1名）及び事務局（1名）の総勢42名が参加しました。

株式会社日立産機システム習志野事業所は、工場エネルギーのトータル管理システム（FEMS：Factory Energy Management System）を導入し、省エネを大きく推進したモデル工場です。今回の見学会ではモーター、インバータなどの省エネ製品やシステムなどについて学びました。



プレゼンテーションの様子

プレゼンテーションではユーティリティー設備の台数制御や群制御など具体的な事例を説明していただき、大変興味深く聞くことが出来ました。

プレゼンテーションを受けた後、実際の製造現場を見学させていただきました。この事業所は敷地面積360,000㎡と広大な敷地の中に、中・小型モーター、永久磁石モーターなど、製品の種別毎に4つの製造棟を有しており、それぞれの棟毎に、製造ラインの特徴を学びました。



構内見学の様子

最初に案内された展示場では各時代のモーターが展示されておりましたが、時代と共に小型化されていることが良くわかり、技術の進歩を垣間見ることが出来ました。

また、ここでは **FEMS** の紹介もいただきました。工場各所のエネルギー使用量のトレンドデータをリアルタイムで誰もが見るようになっており、この情報から省エネ活動のきっかけが生まれることも多くあるとのことでした。

印象的だったのは、いずれの製造棟でも省エネ関連のグラフや標語が各所に掲示されていることでした。内容濃い情報が、とても見やすく掲示されており、事業所全体の省エネ活動に対する関心の高さを感じ取ることが出来ました。最後には参加者が一堂に会しての質疑応答時間が設けられ、構内の見学を通じての質疑応答や意見交換が活発に行われました。

外部からの見学者に対する受け入れ態勢がしっかりとしている事業所でした。見学者コースや見学プログラムも確立されており、それと共に従業員の皆さんからも気持ちの良い挨拶もいただき、大変良い見学会でした。

空模様と見学コースの都合で構内での写真は一班だけとなってしまいましたが、最後に参加者全員で集合写真を撮影することも出来ました。



1 班の皆さん



全員の集合写真

最後になりますが、今回の見学会は省エネがテーマでした。参加者の方も設備に関わる方が比較的多かったと思います。今後も会員会社のいろいろな分野の方が、互いに情報交換できる見学会を企画できるよう鋭意検討してまいります。

以上